

37 地域通貨でまちづくり

【き】 人それぞれの幸せ探しを応援できる コミュニティをめざして

人は皆幸せになりたいと思っていますが、その幸せの形は人それぞれです。誰もが自分の信じた幸せに向かって前進できるようなコミュニティづくりをめざし、平成13年7月に仲間を募って「新しいコミュニティを創造する会」を結成しました。



厄神喫茶

【概】 地域通貨でまちづくり

私たちは「未杜」という地域通貨を発行し、地域に広めています。地域通貨とは、ある一定の決められた地域やメンバーの中だけで通用する通貨のことです。この地域通貨を活用することによって、「地域で困っている人のために何かしたい人」と「困ったことがあって、誰かに助けてほしいと思っている人」をつなぐことができます。地域通貨「未杜」の流通を通じて、地域の人たちのネットワークづくりをしています。

【成】 活動はセカンドステージへ

地域通貨の流通を通じて、人々が、地域のみみんなのために自分の力を発揮することができるコミュニティづくりを進めることができました。活動の高まりを受け、平成16年10月、「新しいコミュニティを創造する会」は、「NPO法人丹波まちづくりプロジェクト」と名称を変え、活動内容もネットワーク拡大とともに、ソーシャル・キャピタルを高めるために、一層がんばっています。

【夢】 本当に豊かな生活が送れるコミュニティをめざして

人権・環境・共生を柱に、これからも地域通貨「未杜」の活用を通じて「誰もが個人として尊重され、自立した生活がおくれるまち」「次代の人々が安心して暮らせる持続可能なまち」「多様なニーズに応えられる助け合いのまち」づくりをめざしていきたいと思います。

NPO法人
丹波まちづくりプロジェクト

代表者氏名：赤井俊子
活動地域：丹波市を中心に県下
事務所等：丹波市氷上町新郷1574
電話番号：0795-82-0065
FAX番号：0795-82-0065
ホームページ：<http://mito.tamba.tv>

とも
に
取
り
組
んだ
団
体
等

(財) 丹波の森協会

フォーラムを開催し、案内等の郵送の補助とコーディネーターの謝金を拠出していただきました。

活用した支援

兵庫県地域担当課から、新しい情報の提供を得たり、資金の相談に応じただけでなく、さまざまな支援も受けました。



広範囲の仲間づくりはイベントを通じて

活動を続けていく中で、もっといろいろな地域がつながった方が良くと考え、平成14年7月7日、「ひょうご地域通貨サミットinささやま」をしかけました。

県が発行している資料や雑誌から、兵庫県下の地域通貨発行団体を調べ、直接呼びかけました。神戸、加古川、姫路、宝塚などの地域通貨発行団体がきてくれました。

このようにして、志を同じくする人たちが集まるようなイベントを積極的にしかけることを通じて、仲間をたくさん増やしています。

最近では、平成16年2月28日に「響け！地域づくりのハーモニー」と題した産・官・民による参画と協働を推進するフォーラムを実施しました。このときには、遠く石川県からも参加者が来られ、「兵庫県は参画と協働の先進地ですね」と感動しておられました。



行政を動かすにはまずウォッチングを

これまでに、行政とは1度だけ協働で活動に取り組む機会がありました。

行政の人々と接していると、どういう人が協働してくれそうな人かが分かってきます。行政職員であっても、地域の一住民であると意識している方は、協働が進みやすいのではないかと思います。

読者の皆さんへのメッセージ

私たちは地域のなかで「未杜」という地域通貨を発行し、広めています。みんなで地域通貨を広げて、住民が自立した兵庫県をめざして頑張りましょう。



地域通貨国際フォーラム